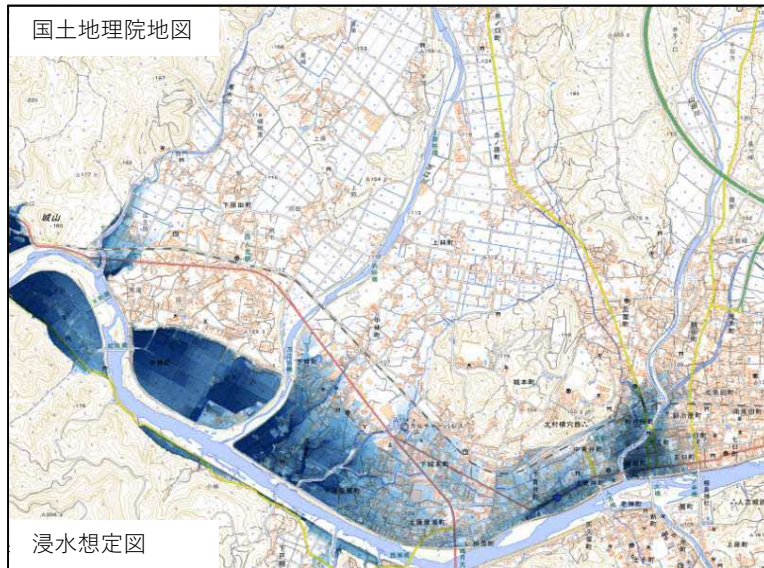
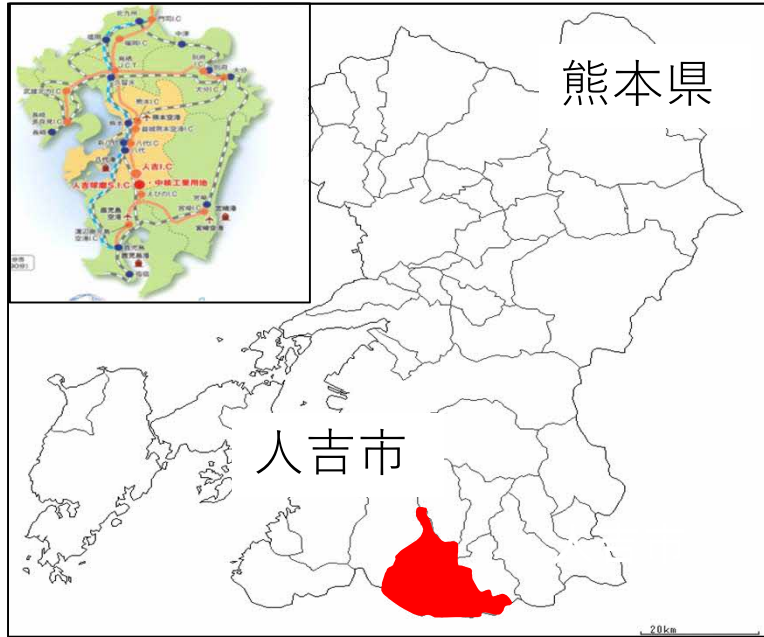


人吉市にとっての スーパーシティ構想

人吉市は、令和2年7月豪雨災害を乗り越え、
これからもここに安心して住み続けるために、
あらゆる知恵を結集し、
次世代につながるまちを創り上げるため、
必要な取り組みを迅速に展開していく必要があります。

この人吉市スーパーシティ構想は
直面する様々な課題を解決し、
未来型復興を成し遂げるためのものです。

また、将来的にはこの取り組みの成果を
被災した球磨川流域の他自治体に展開するとともに、
全国へ復旧復興・防災モデルとして波及させます。



SCに向け取り組むべきコト

防

生命・財産を守り安心・安全を確保する



災害対策、避難対策、防災対策、支援対策など
あらゆる側面からの水害対策を行い、
球磨川と共に生きる人たちと川との心理的距離をさらに縮め
人の流出を抑え、流入を加速させる。

攻

球磨川流域の豊かな恵みを楽しむ



球磨川を中心とした人々の“賑わい”を創出することで
新たな雇用、新たな産業、新たな観光をつくり、
他には例がないような、流域を中心とした文化圏を形成する。



RIVER × CITY × UNITY

“防”と“攻”の両面が一体となった街づくりを推し進め、暮らしと流域の関係性をもっと“自由”にする。

～ 『防災』と『観光』を表裏一体に “川”と生き、“川”を活かす、未来型復興～

HITROYOSHI 「RIVERTY」 構想

先人たちが守り、戦ってきた歴史をリスペクトし、
球磨川流域をより便利に、より安全に、より楽しく再構築する。
流域と共に生き、共に発展するための、さらなる“自由”を手に入れ、
人を、暮らしを、産業を豊かにし、持続可能な街・人吉市を手に入れる。

(各種規制の緩和による“自由”も包含)

防

くらしの「防」 防災

人吉発！災害から人命を守る仕組みづくり

NOROSHI (狼煙)

～光による逃げ遅れゼロ化～

SENRO (川路)

～情報収集高度化による早期被害情報把握～

YASURAGI (安らぎ)

～きめ細かな避難時支援によるストレス低減～

攻

くらしの「攻」 観光

光と水で地域を活性化する仕組みづくり

AKARI (灯り)

～灯りの情景による観光客誘致～

TAMARI (溜まり)

～「かわまちづくり」による滞在時間の拡大～

YAWARAGI (和らぎ)

～リアルタイムデータによる観光マーケティングの高度化～

【くらしを支えるベースインフラ】

エネルギー

大容量蓄電池・
VPPを活用した
レジリエスタウン

災害公営住宅を
フィールドとした
ゼロカーボンタウン

支払い

トークン
エコノミーの実現

行政サービス

災害時
行政手続きの
デジタル化

AIチャットボット
による窓口
問い合わせ対応

未来型復興を成し遂げ、住民に希望を灯し、関係人口の創出へ

1 「灯り」による”避難誘導の仕組みの構築”並びに”観光客誘致”

防

NOROSHI (狼煙)

～光による逃げ遅れゼロ化～



誰にでも分かる、防災アラート

観光地だからこそ、有事への備えもより一層重要に。
照明がスマートフォン非所持者や観光客に
緊急事態を伝え、避難すべき先へと導く光の道標。

- ◎一目でわかる高齢者等避難・避難指示
- ◎サーチライトで遠方からも避難先へ誘導
- ◎大容量蓄電池による安定した電源供給

有事と平時での
仕組みの使い分け

攻

AKARI (灯り)

～灯りの情景による観光客誘致～



夜こそ歩きたくなる、光の演出

復興の未来を象徴する祈り火としての灯り。
人吉城跡や球磨川に架かる橋、観光客の集まる
街を灯す、新たな観光資源。

- ◎夜間のそぞろ歩きを誘発
- ◎SNSでの拡散にも効果を発揮
- ◎季節のライティングでリピート性の向上も

【「灯り」の誘導に関する主な規制緩和】

河川法・河川敷地占用許可準則の明確化、蓄電池を活用したエネマネ事業における電気事業法等の緩和

2 「かわまちづくり」による“被害状況の早期把握”と“観光促進”

防

SENRO (川路)

～情報収集高度化による早期被害状況把握～



縦横に走る河川を活用した情報収集

情報の欠如は災害対応を困難にし、住民にも大きなストレスとなる。情報やモノの欠如を「かわ」を活用した取組で高度化。

- ◎河川上を航行する自動運航ドローンで状況把握
- ◎避難所間の物資融通を簡単に
- ◎SNS高度処理技術を活用した情報収集

有事と平時での仕組みの使い分け

攻

TAMARI (溜まり)

～「かわまちづくり」による滞在時間の拡大～



水辺で人吉を満喫するサービスの提供

通過都市となってしまっている問題を解決する「水辺」を用いた家族の滞在型スポットの創出。

- ◎棧敷席からのオーダーとドローン配送
- ◎名産球磨焼酎を人吉の自然と共に提供
- ◎SNS投稿を解析しデジタルマーケティング活用

【「かわまちづくり」に関する主な規制緩和】

ドローン自動運航における航空法の緩和、酒税法における複数酒類の製造免許取得要件緩和

3 「リアルタイムデータ活用」による“避難者の安全確保”と“マーケティング”の高度化”



【 「リアルタイムデータ活用」に関する主な規制緩和 】

地域通貨の利活用に関する資金決済に関する法律及び金融商品取引法の規制緩和